

「校内研修『ロイロノート』の活用について」

令和7年6月9日（月）@校内

本校では、「生徒の主体的な学び」「わかる授業づくり」を推進していくことは、『魅力ある学校づくり』の一つとしてとらえています。校内研修会において、本校の志堅原 基貴先生を講師として、「ロイロノート」の活用について研修を行いました。

「ロイロノート」とは、教育現場において、生徒の主体的な学びを促し、効率的な授業運営を支援するツールの一つです。活用することで、生徒一人ひとりの学習状況に合わせて指導方法を調整できたり、自分の考えをテキスト、写真、動画などで記録し、思考の過程を可視化できたりと様々な効果が期待できます。

これからの時代には欠かせないICTの活用について先生方も学んでますよ～！

